

第8第

そけいヘルニア 手術当日の流れ 鎮痛剤の重要性

Dr. 村田の
HGS!
(日帰り・外科・手術)

平日の手術は午前中に2回（①8：30 来院9：00 開始 ②10：00 来院 10：30 開始）行われます。

当日の朝は7：00 までに軽く食事を済ませ、常用薬もいつも通り服用してください。常用薬を服用していない方も軽食程度はとるようにしましょう。空腹状態ですと、若干の緊張でも血圧の下降や気分が悪くなることが考えられます。逆に満腹状態も良くないので避けてください。

術衣に着替えて手術室に入ります（手術は30分～1時間）。終了後、回復室で1～2時間ほど休憩した後は普通に立って歩けます。目が覚めて最初にベッドから立ち上がる時はナースコールで看護師を呼んでください。一緒に歩いてフラフラしないことを看護師が確認できれば帰宅できます。帰宅後、日常生活はもちろん、事務などの仕事は可能です。力仕事は、1週間程度避けてください。

帰宅した日の就寝前から鎮痛剤の服用を始めます。鎮痛剤の他に、痛みが強い場合のための座薬、胃薬を1週間分処方します。痛みの強さに関わらず1回目は座薬も併用すると翌朝の体調が楽になるでしょう。翌日からは朝晩2回の鎮痛剤の服用が基本になります。痛みが気にならない場合でも必ず服用を続けてください。痛みが出てからでは効用に時間がかかり、体に負担をかけてしまいます。常用薬も普段通り服用してください。

手術後、目が覚めて落ち着いたら回復室で昼食をとっていただくこともできます。お弁当持参、またはお弁当配達予約を朝の9時まで受け付けておりますので、ご希望の方はお知らせください。

当日夜のシャワーは傷口をこすらないように静かに行ってください。入浴は3日目から可能です。お酒はたしなむ程度は大丈夫です。

そけいヘルニア Q&A

Q 手術後、家に帰ってからの体調の変化が心配なのですが。

A 気になる症状があれば、クリニックの携帯電話へご連絡ください。24時間受付けておりますので、夜中の出血や痛みなどは翌朝まで我慢しないようにしてください。動けない状態であれば往診に伺います。留守番電話のメッセージには折り返しご連絡いたします。

Q 手術当日は車でなくても大丈夫ですか。

A 1時間圏内の距離まででしたら、とお伝えしております。



「手術後の抜糸はありません。鎮痛剤を忘れずに飲んで、1週間後に来院してください」

＊当日は手術の同意書（印鑑捺印）と保険証をお持ちください。また、生命保険の手続きをご希望であれば、当日書類をお預かりして1週間後の診察時にお渡しいたします。郵送も可能です。



4年前にそけいヘルニアの手術を受けた、開院後最初の患者さんと。自覚症状を感じながらもなかなか受診できずにいたところ、村田先生が存在を知ってクリニックを訪れました。「先生は自然体で、安心してお話しできました。第一印象ですぐお願いしようと思いました」。何でも聞いてもらえる、と気持ちが楽になったのがとてもうれしかったそうです。

手術について詳しく説明を受け、実際に使用する医療用シートの確認もして手術に臨みました。手術中の先生から

らの声がけは力強く、励みになったと笑顔で教えてくれました。当日のお昼前に帰宅され、6日目にはお仕事にも復帰されました。今でもクリニック 24 時間対応の電話番号を大切に保管されているとのこと。ドクターに寄せる信頼の大きさがうかがえました